

EU Indicators

欧州経済指標コメント：10月ユーロ圏、11月ドイツ失業率

発表日：2013年12月2日(月)

～オランダ政権の雇用重視政策が実を結ぶ？～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

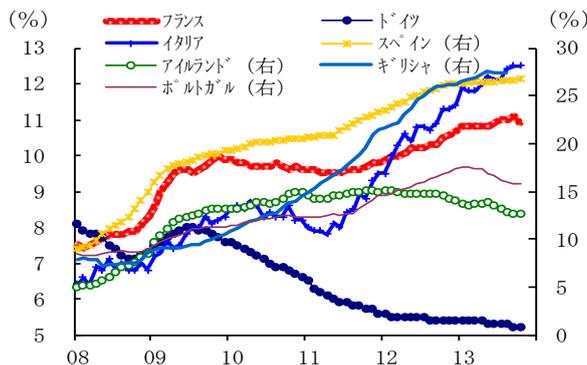
- 11月29日に発表された10月のユーロ圏の失業率（統一基準）は12.1%と、過去最悪を記録した前月（12.2%）から低下した。失業者数は前月差▲6千人と2011年4月以来の減少に転じた。前月対比で上昇した国は、ベルギー（8.9%→9.0%）、スペイン（26.6%→26.7%）、キプロス（16.8%→17.0%）、ルクセンブルク（5.8%→5.9%）。低下した国は、アイルランド（12.7%→12.6%）、フランス（11.1%→10.9%）、オーストリア（4.9%→4.8%）、ポルトガル（15.8%→15.7%）など。
- 失業規模の大きさを考えると、フランスの失業率の低下がユーロ圏全体の低下を促した。ただ、統一基準のフランスの失業率は頻繁に遡及改定されることが知られており、今回の計数改善の評価にもやや注意が必要になろう。フランスのPMI指数の雇用判断は10月に20ヶ月振りに増加超となったが、11月には再び減少超に転じた。それでも、新規の失業者数の発生ペースは今年に入って明らかに減少しており、ユーロ圏全体の雇用情勢の悪化には歯止めが掛かってきていると判断できる。
- また、28日発表の11月のドイツの失業率（各国基準）は6.9%と前月から横ばい。同月の失業者数は前月差+1万人増加したが、これは前月同様に、統計の上で失業者にカウントされない政府の再就職支援プログラムへの参加者が減少していること（政府が支援規模を縮小中）が影響した模様。

■ユーロ圏：失業率と失業者数



出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国の失業率



出所：Eurostat

■ユーロ圏の失業率（統一基準、季調値）

	2013									
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ユーロ圏・失業率	12.0	12.0	12.0	12.1	12.1	12.1	12.1	12.1	12.2	12.1
失業者数（前月差、千人）	234	26	14	55	44	12	19	59	41	-61
就業者数（前月差、千人）	396	191	103	-918	320	87	138	429	-1,014	868
労働力人口（前月差、千人）	630	217	117	-863	364	99	157	488	-973	807
ドイツ・失業率	5.4	5.4	5.4	5.4	5.3	5.3	5.3	5.3	5.2	5.2
フランス・失業率	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	10.9	11.0	11.0	11.1	10.9
スペイン・失業率	26.3	26.5	26.4	26.5	26.4	26.5	26.6	26.6	26.6	26.7

注：労働力人口と就業者数は公表数値を基に筆者が計算。季節調整や小数点桁数の関係で正確な数値ではない。

出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。